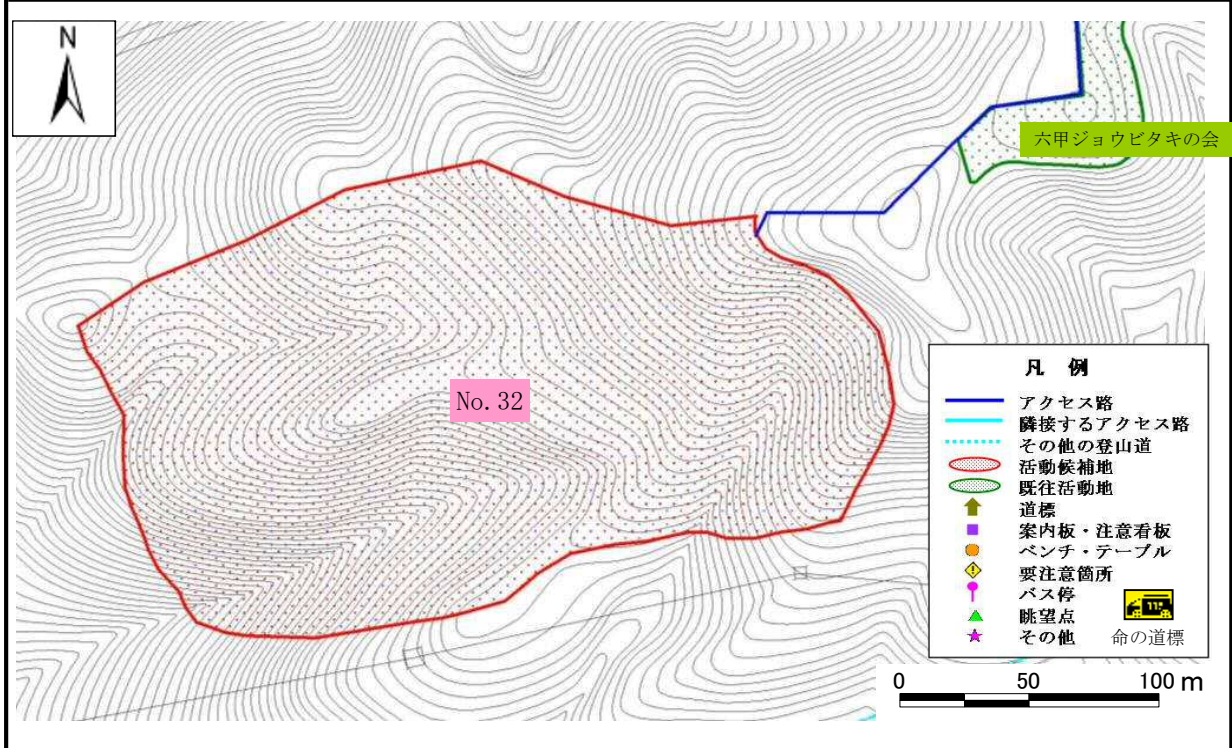


活動候補地詳細 No.32			
地形	尾根～斜面	斜面勾配	30° 未満
斜面方向	—	地表面の状況	土壤適湿。
植生状況	高木・中木層	ニセアカシア、クヌギ	
	低木、草本層	ヒサカキ、ネザサ	
候補地概要			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・打越山へ続く登山道からそれた場所に位置する。一般の登山客はほとんど通らない。</li> <li>・斜面の上部はアラカシの植栽林とヒノキ植林で、下部はニセアカシア群落となっている。アラカシ群落は植栽されたもので、林床に使用済みの移植ポットが多数散乱していた。アラカシは樹高10m程度に生育し林内は暗い。このため下層の低木層、草本層はほとんど発達せず、シロダモ等が生える程度で表土は流出気味である。</li> <li>・斜面下部ではニセアカシア群落が広がり、ネザサが密に生育するなど明るい樹林となっている。</li> <li>・低木層にはヒサカキやヤブツバキ等の常緑広葉樹が2m程度の高さでやぶのようになっており、歩行は困難である。</li> <li>・林床はコナラ等の落ち葉が地表を覆っている。</li> </ul>			

活動地のできる作業メニュー	間伐、もやかき、種子集め、枝打ち、下草刈り、ツル切り、枯れ枝落し、木の整理、枝等の運搬、落ち葉等の運搬、丸太の運搬、玉切り、植林
---------------	--



位置



活動候補地の様子



調査時期：2012年12月